

ねんきん通信

“いい老後” 過ごしませんか？

少子高齢化がますます進む現在、老後の生活は皆さんの重大な関心事の一つであり、その老後の生活の柱として欠かせないのが年金といえます。

「いい老後」にちなんで、毎年11月6日（いろいろご）から12月までの1週間は年金週間とされています。

年金週間の期間中、皆さん一人ひとりにとても身近で大切な年金について一緒に考え、正しい理解を深め、年金制度に対する信頼を培っていただくため、全国的な広報活動が展開されます。

北海道のすべての社会保険事務所では、この期間中、平日の時間延長や休日に開庁して年金相談を受付けておりますので、国民年金の保険料や給付、また年金制度などについて、日ごろ疑問に感じられておられることをお気軽にご相談なさってみるのはいかがでしょうか？

11月6日(日)、12日(土)は、午前9時から午後4時まで、11月7日(月)～11日(金)は、午前8時30分から午後7時まで年金相談を受付けております。

なお、年金週間期間中に限らず、毎週月曜日（休日の場合は翌日）を午後7時まで、第2土曜日午前9時から午後4時までを開庁し、時間延長及び休日年金相談を実施しておりますので、お気軽にご利用ください。

また、平成17年10月31日から全国共通の電話番号（「ねんきんダイヤル」）による年金電話相談を受付けておりますので、こちらも積極的にご利用くださり、年金に関するご理解を深めていただければ幸いです。

稚内社会保険事務所

稚内市末広4丁目1番28号 ☎0162-32-1233

留萌社会保険事務所

留萌市大町3丁目 ☎0164-43-7211

「ねんきんダイヤル」

- 年金請求などの年金相談用電話番号
年金相談共通電話番号 0570-05-1165（イイロウゴ）
- 年金受給者からの年金相談用電話番号
年金受給者向け共通電話番号 0570-07-1165（イイロウゴ）

わたしたちの“いい老後”を作り出す公的年金

公的年金は、将来の長い老後の生活費の基本的部分を約束できる唯一のものです。仮に、公的年金がない社会であれば、老後の生活費は、自らが若い頃から貯蓄・個人年金に加入するか、自分の子供からの私的扶養に頼らざるを得なくなります。貯蓄に頼ることとした場合、20歳から貯蓄を始めたとして、80歳まで生きれば60年、40歳から始めたとして40年先までの生活費のために貯蓄をすることになります。このような遠い将来の不確定で長い老後まで、経済情勢がどのように変化していくかをあらかじめ見極め、予測することは無理であり、老後の必要な生活費すべてを貯蓄で賄うことは一般的に極めて困難と言えるのではないのでしょうか。仮にもし、この間に、思わぬインフレや生活水準の向上があったとすれば、せっかくの貯蓄も水の泡になりかねないのです。また、自分の子供からの私的扶養に頼る、という考え方ですが、サラリーマン中心の社会に移行する中で家族形態の変化により核家族化の進んだ現代社会においては、私的扶養のみに頼る仕組みは一般的ではありません。公的年金がなければ、子供たちは自分たちの老後に備えなければならず、親を扶養する余裕などないことになるのです。

公的年金は、現役世代の支払う保険料によって現在の高齢者の生活を支え、現在の現役世代が高齢者になったときにはその時代の現役世代が、自分の保険料納付の実績に応じて、支えてくれるという、世代間扶養の原則に基づき運営されています。これは、広く国民の老後の所得保障に関する不確実性に備えるための唯一の仕組みであると言っても過言ではありません。さらに、公的年金は、賃金や物価の上昇に対応できない貯蓄や個人年金などに比べて、物価変動に応じて年金額がスライドする制度が導入されているため、社会経済の変動に影響されず、年金の価値は将来にわたって保障され続けます。世代間扶養の原則に基づく公的年金は、国民一人ひとりが社会連帯の輪の中での義務を忠実に果たすときに、その効果を最大に発揮し、すべての国民に保障と安心を与えるものですから、皆さんの保険料納付が、今のお年寄りのため、ひいては自分の老後のためとなるのです。ですから、個人年金、貯蓄の前に、まず、公的年金を支払うことにより、老後の安心を求めるべきではないでしょうか。そして、それは、高齢者の生活を支えるという社会連帯の輪の中での義務を果たすという助け合いにも繋がります。

詳しくは、役場町民課福祉住民係(☎5-1111 内線158)にお問い合わせください。



戸村 政重さん(87歳) 1条北1
伊藤 勇さん(75歳) 字間塞別
お悔やみ申し上げます

尾崎 聡美さん (1条北2)

角山 隆一さん (6条南1)
藤澤 弘美さん

伊藤 成信さん

ご結婚おめでとう

加藤 煌大くん(4歳) 父 徹治(4条北1)
栗 光辰くん(父 友国) 栄町
佐藤 すすもくん(父 寿史) 栄町
松山 美海くん(父 岳人) 栄町

お誕生おめでとう

戸籍の窓

9月

社会福祉に
〔香典返しの一部〕
伊藤 花さん(夫) 字間塞別
戸村 きぬ子さん(夫) 1条北1

ご寄付ありがとうございます
ございます

9月